

「ほっかいどう原子力環境だより」について

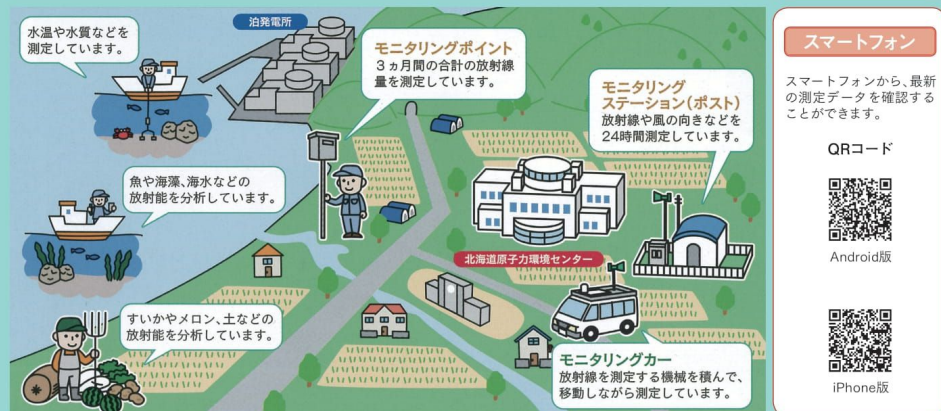
北海道及び関係4か町村（泊村、共和町、岩内町、神恵内村）と北海道電力（株）は、泊発電所周辺地域の住民の方々の健康を守り、環境を保全するため、「泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定」（以下「安全協定」といいます。）を結び、泊発電所の運転による環境への影響について、環境放射線監視や温排水影響調査（以下「環境モニタリング」といいます。）を行っています。

北海道と北海道電力（株）では、安全協定に基づき設置されている泊発電所環境保全監視協議会が定めた「環境放射線監視及び温排水影響調査基本計画」に従い、環境モニタリングを行い、その結果を公表しています。

この広報誌は、環境モニタリングの結果をお知らせするために、四半期毎に発行しているもので、今回は、令和2年度（2020年度）第4四半期（令和3年1月～3月）の環境モニタリング結果の概要に併せて、立入調査の結果についてお知らせします。

環境モニタリング結果は、「環境放射線監視結果報告書」及び「温排水影響調査結果報告書」として取りまとめ、公表しており、北海道原子力安全対策課のホームページ及び北海道原子力環境センターでご覧いただくことができます。また、空間放射線の測定データは、当センターの1階ホールやホームページにより、リアルタイムでご覧いただくことができます。

原子力安全対策課 (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/kanshi/kankyomonitaringu.htm>)
原子力環境センター (<http://www.genshi.pref.hokkaido.jp>)



令和2年度第4四半期（令和3年1月～3月）の概要

1 環境モニタリングの結果

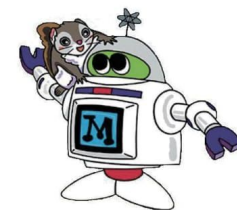
泊発電所に起因する周辺環境の異常は認められません。

「第140回 泊発電所環境保全監視協議会技術部会」において、上記のとおり評価されました。

2 立入調査の結果について

問題は認められません。

令和3年6月3日に行い、**放射性廃棄物の放出・保管状況及び低レベル放射性廃棄物の減容処理（焼却処理）**について確認しました。



泊発電所の運転状況

泊発電所の令和2年度（2020年度）第4四半期における運転状況は次のとおりです。

1号機は第17回定期検査中（平成23年（2011年）4月22日開始）のため、稼働率は0%でした。

2号機は第16回定期検査中（平成23年（2011年）8月26日開始）のため、稼働率は0%でした。

3号機は第2回定期検査中（平成24年（2012年）5月5日開始）のため、稼働率は0%でした。

